

このまま進めていいのでしょうか

財政難といいながら20億円も借金ふやす…

# 24億9千万円も使って温泉建設を…

総事業費

あきる野市民のみなさんへ訴えます

## 温泉問題を考える会

あきる野市の温泉建設は、9月の市議会で、第三セクター「新四季創造株式会社」設立出資金一千二〇万円が計上されました。審議のなかで「第三セクターでの黒字経営のところは知っているか」との質問に、市当局は「広島県三次市のきみた温泉がある」とたった一つ

しか答えられませんでした。市民からは、このまま進めてよいのか心配の声が上がっています。私たちは、この問題について市民のみなさんと共に考えて行きたいと温泉問題を考える会」を結成しました。

### 財政難を理由に、市民の要求をつぎつぎ削って来たのに…

あきる野市は、この一〇年間に、国民健康保険税が三回そして来年からは毎年値上げ、下水道料金、保育料、学校給食費、ゴミ有料化、公民館などの施設使用料の値上げと有料化などさまざまに分野で市民の負担を増やしています。

一台一三〇〇万円で購入するのバスは、増便を求め続けているのにいまだたった一台で市内を循環させています。子供の医療費は、多摩の多くの地域で所得制限なく就学まで無料なのにあきる野市は、所得制限がついたままです。

### 学校の地震対策は、近隣市町村で一番遅れているのに…

子供たちの安全を守る学校の耐震化は、福生市、日の出町、瑞穂町では、一〇〇%、羽村市では、八〇%まで進んでいますが、あきる野市は一八校中六校で三三%。全国平均五一・八%からも大変遅れています。また避難場所となる学

校体育館は、一八校中一校だけという耐震化の重大な遅れです。市民の安全を守らなければならない市の責任を放棄しているも同然です。あきる野市の政策課題は、温泉どころではないはず。

### 市の借金は、三多摩26市の中で一番多いのに…

あきる野市の地方債は、現在一般会計だけでも二二二億円一九六万円、これに下水道特別会計、土地開発公社債務を含めると、六〇二億三七〇〇万円、市民一人当たりの借金高は、七五万四千元、2位は国分寺市の五九万一千円

ですからダントツの一位です。経常的経費が増大する中で、限られた財源を、不要不急のものに使われていないかどうか、市民の切実な要望に応えているかが、自治体に問われる最大の課題ではないでしょうか。

### 隣の日の出町の「つるつる温泉」も4年間で2億円の赤字なのに…

現在、多摩地域の法で認められた日帰り浴場は天然温泉だけでも二八箇所、スパー銭湯など入れると四〇箇所以上にもなります。各施設とも経営を維持するために低価格化、付帯施設の拡充などしのぎを削っていて、なかには

廃業したり、経営権を売りに出すところまで現れています。奥多摩の「もえぎの湯」、日の出町の「つるつる温泉」も年々利用者が減っています。十里木の温泉施設と競合関係になる、「つるつる温泉」は四年間で二億円の赤字です。



みなさんの「意見や感想、情報をお寄せ下さい。」 FAX550-3787まで。

(世話人代表/竹之内正雄/野辺911-12)

# 出資各組織へ 公開質問状を

商工会・観光協会・農協・地元農畜産組合

私たち「温泉問題を考える会」が届けました。

## 公開質問状

あきる野商工会会長 石川 昌宏 様  
 平成十七年十一月十一日 温泉問題を考える会世話人代表 竹之内正雄

あきる野市が二四億九千万円かけてすすめていく十里木・長岳観光拠点整備事業の内、温泉施設建設については多くの市民が反対しています。市の税収が減り市民負担が増えている中で、切実な市民要望がなかなか実現していません。税金のムダ使いをやめてほしいという声が強まっています。

そこで、この事業に関係している貴団体に対し、以上のことについて質問しますので、十一月二日までに回答していただきたいと思えます。よろしくお願い致します。

一、十里木・長岳温泉施設建設計画について

は平成十二年、近隣の温泉施設の経営が思わしくないことが理由で、あきる野市はいつたん見直し中止しています。現状はその時以上に厳しい環境になっているのに、なぜ建設促進に同意したのか、貴団体としての理由を述べてください。

二、「貴団体が、「新四季創造株式会社」に加入された最大の理由は何ですか。

三、貴団体はこの温泉施設の経営が行き詰まり赤字経営になった場合、どのような責任を取ろうと考えていますか。

私たち、「温泉問題を考える会」は、十月六日の第一回準備会で、市内の各地域から世話人を選出しました。そして、十月十八日に開かれた世話人会で、今後の会の進め方を検討。

まず、私たちの疑問を第三セクターに参加する各団体(市商工会、市観光協会、市農協、地元農畜産組合)へ公開質問状として提出し、回答を求め、その回答をもとに第二回「温泉問題を考える会」(下記を参照)を開き、広く市民と話し合う場とすることを決めました。

**「ご存じですか」**

**「失政の爪あと」**  
 菅生テクノヒルズ問題

菅生テクノヒルズは、一六年前、二七億円かけて工業団地として開発しましたが、いまだ工場は一社も来ていません。毎年多額の利息だけを払い続けています。さらに一六年度は、土地開発公社の経営改善のために、二億六三〇万円の地総債を活用して、S1地区道路用地・公園用地買収ということで、市が買い戻すなど全くの税金の無駄遣いを行っています。また隣のS2地区は、民間企業の吸収、転売、廃業のうえに税収の上がらない学校法人になってしまいうなど何のために多額の税金を使って投資してきたのか、市政にとつてはかり知れない損失をこうむって来ています。

**多摩地域だけでもある温泉** 日帰り温泉・健康ランド・スーパー銭湯

●=天然温泉  
 ■=スパ健康ランド  
 ▲=スーパー銭湯

※多摩地域内の  
 日帰り天然温泉=28箇所(公共は4箇所)  
 (この1、2年で新設されるもの3箇所、新規掘削申請中が3箇所)  
 スパ、スーパー銭湯を含めれば40箇所を越える。  
 (地図には、多摩の周辺地域=山梨、埼玉などの施設も示した)

12月2日(金)

### 第2回「温泉問題を考える会」を開催

「会」からのお願い!

- 「会」の活動を支えるカンパを!
- 「会」のピラを配っていただけの方募集!
- 「会」に入会して一緒に活動して頂ける方募集!

連絡先 05503787 世話人代表 竹之内まで

あなたも各団体に電話やFAXで質問をしてみてもいいですか?

商工会 = ☎559-4511 FAX559-3282  
 観光協会 = ☎596-0514 FAX558-0522  
 秋川農協 = ☎559-5111 FAX559-6088  
 十里木・長岳農畜産組合 = ☎596-0455 FAX596-3664

同文のものを観光協会、農協、地元農畜産組合にも届けました。